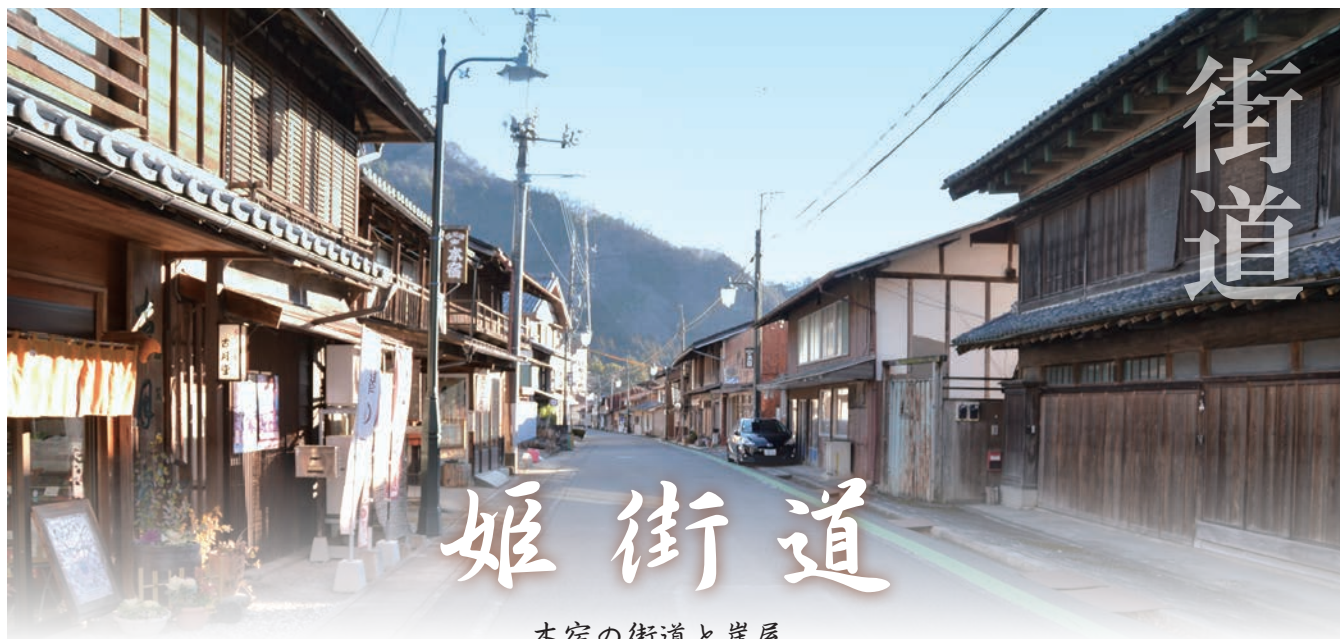


ひしもとた 議会だより



街道

姫街道

本宿の街道と崖屋。

かつて姫街道として栄えたこの地には、今も多くの古民家が残り、
往時の風情を感じながら散策を楽しむことができます。



崖屋



下仁田町議会
ホームページ
QRコード

発行：群馬県下仁田町議会

主な内容

新年のあいさつ	2
12月定例会の概要	3
一般会計補正予算	4～5
一般質問	6～7
審議結果	8
行事報告	9
表彰	10



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

日頃より町議会に対しまして、深いご理解とご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

執行と議会は、常に車の両輪に例えられますが、片方の車輪が先行しても、遅れても均衡がとれません。本年も「町民皆様の安全と安心」を願い、バランスよく進めたいと思っております。より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年の干支は午（うま）ですが「縁起が良い」と言われる三つの理由があるようです。

①前に進む象徴

↓発展・政調・努力が実る。

②神の使い

↓絵馬に込められた願い。

③勝利・出世・商売繁盛の象徴とされています。

新しい年のスタートに「挑戦」「目標」「飛躍」などを向くには理想の干支です。

本年が、皆様方の希望に満ちた年になりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

下仁田町議会議長

岡田 邦敏



後列

堀越 健介

社会経済常任委員会
委員

小井土 光弘

総務常任委員会
副委員長

大手 博幸

社会経済常任委員会
委員長

並木 一夫

社会経済常任委員会
副委員長

前列

木暮 弘元

社会経済常任委員会
委員

佐藤 博

議会運営委員長
総務常任委員会
委員

岡田 邦敏

議長
総務常任委員会
委員

堀口 博志

副議長
社会経済常任委員会
委員

千野 榮治

監査委員
総務常任委員会
委員

佐々木 信也

総務常任委員会
委員長

12月定例会の概要

▼10日 開会日

- ・会期を19日までの10日間とする決定
- ・一般質問2名

▼11日 議案の上程・採決

- ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- ・群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について
- ・下仁田町持続的発展計画について
- ・指定管理者の指定について

※いずれも全会一致で可決

- ・令和7年度下仁田町一般会計補正予算(第3号)

- ・令和7年度下仁田町浄化槽事業会計補正予算(第1号)

※いずれも予算決算特別委員会へ付託

▼12日 予算決算特別委員会

- ・付託された案件の審査

▼19日 最終日・採決

- ・令和7年度下仁田町一般会計補正予算(第3号)

※賛成多数で可決

- ・令和7年度下仁田町浄化槽事業会計補正予算(第1号)

- ・下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例の制定について
- ・下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例の制定について

- ・下仁田町職員の給与

- ・に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ・下仁田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・下仁田町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ・令和7年度下仁田町一般会計補正予算(第4号)

※いずれも全会一致で可決

- ・令和7年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第2号)

環境・広域圏議会

◆甘楽西部環境衛生施設組合議会

令和7年第3回定例会(12月23日開催)

- ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- ・群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について

- ・令和7年度甘楽西部環境衛生施設組合補正予算(第2号)

※いずれも全会一致で可決

- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

◆富岡甘楽広域市町村圏組合議会

令和7年12月臨時会(12月24日開催)

- ・専決処分の承認を求めることについて(群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更)

※全会一致で承認

- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- ・群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
- ・群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について

※いずれも全会一致で可決

令和7年度一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出1億5,164万円増額補正し、予算総額61億5,873万4千円

■歳入

(単位：千円)

名称等	主な内容	補正額
民生費国庫、県負担金	保育所運営費負担金	2,059
	障害児入所給付費等負担金	524
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	3,927
公共施設等整備基金繰入金	公共施設等整備基金繰入金	88,000
民生費関係収入	後期高齢者医療広域連合療養給付費市町村負担金返還金	13,966
総務債	脱炭素化推進事業債	1,600
衛生債		1,000
消防債		△16,500
	緊急防災・減災事業債	56,700

■歳出

(単位：千円)

事業名等	主な内容	補正額
財産管理費	南庁舎（旧諸星建設）1階事務室改装工事	3,300
企画費	大阪・関西万博ネギアート作品輸送料等	1,001
庁舎等管理費	役場庁舎冷暖房工事費	88,000
児童福祉総務費	保育所運営（委託）費	2,745
	前年度保育所運営費負担金返還金	8,461
保健衛生総務費	保健センターLED照明工事	1,214
商工総務費	下仁田町SS過疎地対策計画策定支援業務委託料	4,845
水防・防災費	防災行政無線操作卓更新業務委託料	37,653
公債費	地方債元金償還金	△4,687

予算決算特別委員会

◆主な質疑応答

問 財産管理費藤畑倉庫について、現在どのように使われているのか。

答 この建物は、木造部分とシイタケ等を貯蔵していた冷蔵庫部分、石蔵の3つの建物で構成されており、石蔵は農林課の倉庫として、冷蔵庫部分は一般の方に貸し出しており、木造部分は総務課地域安全係で非常食等の備品の倉庫として利用しています。

問 一般に貸しているとのことだが、有償で貸しているのか。

答 有償で貸借しており、月1万円年間12万円の収入があります。

問 公営住宅管理費修繕料について。

答 町営住宅に入居していた方が退去した後の経年劣化による修繕や、住宅に付随する浄化槽等の不具合による修繕です。

問 防災行政無線維持補修で、個別受信機の数。

答 スピーカーからの音声が届きとらづらい地域の家の中に設置されている戸別受信機は約660台となっております。



町営しらかば団地改修工事

令和7年度一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出2億3,067万7千円増額補正し、予算総額63億8,937万1千円

■歳入

(単位：千円)

名称等	主な内容	補正額
地方交付税	普通交付税	113,659
総務費国庫補助金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	140,887
民生費国庫補助金	物価高対応子育て応援手当補助金	7,960
財政調整基金繰入金	財政調整基金繰入金	△31,869

■歳出

(単位：万円)

事業名等	主な内容	補正額
	(人事院勧告等による人件費増額分)	48,380
財政管理費	減債基金積立金	10,003
児童福祉総務費	子育て世帯支援事業(国庫補助)	7,960
物価高騰対策費	子育て世帯支援事業(町独自上乘せ分)	7,193
	児童福祉施設・障害福祉施設支援事業	830
	介護サービス事業所等物価高騰対応臨時支援事業	3,102
	物価高騰対策商品券配布事業	94,976
	農林業物価高騰対策支援事業	13,000
	水道料金支援事業(8カ月分検針4回分)	45,186

物価高騰対策費の内容

事業番号	事業名称・事業の概要(目的・効果)
1	子育て世帯支援事業(町独自上乘せ分) 物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯を支援することで、こどもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当支給対象者に対して、町独自で2万円を上乗せして支給する。 (0歳から18歳までのこども1人当たり児童福祉費と合わせて40,000円を支給)
2	児童福祉施設・障害福祉施設支援事業 高騰が続く光熱水費負担の軽減を図ることで、施設運営の支援を図る。 (利用者1人あたり10,000円とする交付額)
3	介護サービス事業所等物価高騰対応臨時支援事業 町内の介護サービス事業所等に及ぶ光熱水費や燃料費等の物価高騰の影響を緩和し、安定したサービス提供を支援する。
4	物価高騰対応商品券配布事業 物価高騰が続く中、町内で利用可能な商品券を配布することで、食糧品・生活用品購入の支援を行い家庭負担の軽減を図り、住民生活の支援を行う。 (食糧品や灯油等を購入できる商品券を町民1人あたり15,000円配布)
5	農林業物価高騰対策支援事業 肥料や生産資材などの価格高騰で、大きな影響を受けている農林業者に対して、事業継続に向けた安定生産の下支えをするため、農林業に係る経費の一部を支援。 (令和6年分の税申告した特定経費(肥料費、飼料費、農具費、農薬衛生費、諸材料費、動力光熱費)の合計金額の10%(上限10万円 畜産業・蒔蒔・しいたけ農家は上限20万円))
6	水道料金支援事業 物価高騰の影響を受けている町民・事業者等(公共機関施設を除く)の負担軽減を図ることを目的に、8カ月分(検針4回分)の町営の上水道料金について基本料金及びメーター使用料を免除する。

問 荒船風穴の活用は

答 世界遺産としての価値を高める



堀越 健介 議員

議員 世界遺産登録から10年間の荒船風穴の来訪者数と年単位での最高来訪者数は。

教育課長 10年間の来訪者総数は13万1,924人で、年間の最高来訪者数は、登録初年（平成26年）の2万3,123人であり、現在は約1万人となっております。

議員 登録当初の年単位の来訪者数の見込みは。
教育課長 平成29年度に年間5万7千人と設定しております。

堀越健介議員
一般質問
(YouTube)



風 穴

議員 来訪者見込み数を下回っている要因は。
教育課長 町の中心部から約20km離れた山間部に位置し、公共交通機関がない上、道路の狭さや急勾配が大型バスの乗り入れや離合を妨げているためです。また、第1駐車場からの急坂は見学者の負担となり、来訪をためらわせる要因となっているのではないかと考えて

おります。一方、計画的な環境整備により、他の構成資産と比較して来訪者数は相対的に多い状況にあります。
議員 街なかへの誘客に向けたこれまでの施策は。

商工観光課長 「観光タクシーで巡る！世界遺産荒船風穴・ジオパーク周遊ツアー」と称し、今年度は6つの周遊コースを設定し、回遊性を高める補助事業などを展開しました。

議員 ※インバウンド需要も高まっている中、若年層や訪日外国人に對しての観光戦略は。
商工観光課長 多言語表示など訪日外国人への配慮も行いながら、※SNS（町公式のインスタグラム、フェイスブック、X等）を活用し、情報発信の充実・強化に努めてまいります。
議員 「荒船風穴」をフィールドとした教育旅行の受け入れ実績は。

教育課長 成り立ちや蚕種貯蔵所としての歴史的作用、世界遺産登録の意義等を学ぶことを目的として、現地見学会やガイド解説付きの学習会を実施するなど、教育的な活用に取り組んでまいりました。荒船風穴や各ジオサイトを学習の場として継続的に活用している学校や各種団体も受け入れられております。

議員 今後の教育旅行の受け入れ、誘致についての考えは。

教育課長 ※エコツーリズムや産業・文化体験などを一体的に推進し、交流人口の拡大と持続可能な地域活性化を図るため、関係団体と連携して、具体的な取り組み内容を検討します。
議員 今後の保存・活用についての考えは。
教育課長 周辺の環境・修景整備への注力に加え、冷風を生む岩塊部の史跡の追加指定を目

指し、世界遺産としての価値向上を図ります。

問 姉妹都市等 締結推進を

答 提携を 検討したい

議員 姉妹都市・友好都市の提携推進を。

町長 都市交流は、町の総合力を高める有効な手段です。情勢を見極め、県や関係団体の協力を得て、町の特色や課題に合った提携を検討していきたいと考えます。

※インバウンド需要

海外から日本へやってくる観光客が持つ購買欲やニーズのこと

※SNS

インターネット上で人々がつながり情報を共有するための場

※エコツーリズム

自然環境や歴史文化を体験しながら学ぶとともに、その保全にも責任を持つ観光のあり方

問 町のクマ対策の方向性は

答 実効性のある取り組みを

並木一夫議員
一般質問
(YouTube)



農林課長 県内のクマによる人身被害発生状況ですが、本年度につきましては、4月から10月までに10件が報告されております。

死亡事故はないものの、重傷事故も発生しており、自宅玄関先や散歩中など、人間活動域と考えられる場所での遭遇事故も報告されています。

「生息数調査の主役」というより、被害多発エリアを詳しく把握するための補助ツールとして有効と考えています。

本町において日常生活圏にクマが継続的に出没した事例はなく、緊急銃猟を発令した事例はございません。

議員 テレビ等での連日のクマ被害報道の状況を、危機感や問題意識も含めて、町長はどのように受け止めているか。

く把握し、注意喚起を徹底していく必要があると考えております。

町長 本町でも人家近くへの出没、登山道周辺での目撃情報などが寄せられております。

議員 県内および町内のクマ出没・目撃件数は。

現時点までに、本町においてクマによる人身被害の報告はございません。

まず何よりも優先すべきは、町民の生命と身体を守ることであり、そのためには、目撃情報や出没状況をいち早く

農林課長 まず、県内のクマの目撃・出没件数ですが、本年度につきましては、4月から10月までに1,085件の通報があり、既に昨年度と同じ時期と比較して407件増えている状況です。

しかしながら、近隣市町村では発生事例もあることから、本町としても「いつ起きてもおかしくない」という危機感を持って対策に取り組んでおります。

議員 クマ撃退スプレーの配布状況は。

町長 今後も、猟友会や県、警察など関係機関との連携のもと、必要に応じた捕獲・追いついで、わな設置や電気柵等の被害防止対策の支援など、実効性のある取り組みを進めてまいります。

まず何よりも優先すべきは、町民の生命と身体を守ることであり、そのためには、目撃情報や出没状況をいち早く

次に、本町のクマの目撃・出没件数ですが、令和7年度に入ってから9件となっております。

議員 ドローンを活用した生息状況の調査は有効では。

農林課長 クマ撃退スプレーにつきましては、下仁田小学校、下仁田中学校等、各施設に取扱説明書を添付した上で配布しております。

議員 町では、これまでに緊急銃猟を発令した事例があるか。

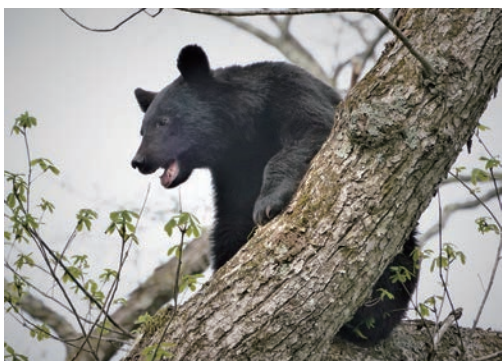


並木一夫 議員

議員 人身被害および農業被害の発生状況は。

農林課長 ドローンの活用は、クマ対策として

農林課長 現時点までに、



審議結果

第4回定例会（12月10日～19日開催）

○は賛成、×は反対を表しています。
（岡田議長を除く9人で採決を行いました。）

議案番号	議案名案	議員名								審議結果	
		堀越健介	並木一夫	小井土光弘	大手博幸	佐々木信也	木暮弘元	佐藤博	千野榮治		堀口博志
60	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
61	群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取り止めに伴う財産処分に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
62	下仁田町持続的発展計画について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
63	指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
64	令和7年度下仁田町一般会計補正予算（第3号） （歳入歳出1億5,164万円追加、総額61億5,873万4千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
65	令和7年度下仁田町浄化槽事業会計補正予算（第1号） （資本的収入1,942万円を増額し総額6,608万7千円に、資本的支出1,532万5千円を増額し総額6,231万6千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
66	下仁田町議会の議員の諸給与支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
67	下仁田町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
68	下仁田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
69	下仁田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
70	下仁田町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
71	令和7年度下仁田町一般会計補正予算（第4号） （歳入歳出2億3,063万7千円追加、総額63億8,937万1千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
72	令和7年度下仁田町介護保険特別会計補正予算（第2号） （歳入歳出3,303万2千円追加、総額9億7,917万9千円とする補正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議員参加の行事報告

令和7年度

商工会フェスティバル

▼こんにやく手作り

体験道場及び広場

11月2日(日)

(議長・社会経済常任
委員)

富岡甘楽地方議会議員
連絡協議会研修会

▼ヴァンヴェール

11月4日(火)

(全議員)



研修会の様子

群馬県

町村議会議員研修会

▼玉村町文化センター

11月5日(水)

(全議員)

令和7年度定期監査

▼役場会議室

11月6日(木)～7日(金)

(監査委員)



定期監査の様子

金婚式

▼役場会議室

11月10日(月)

(副議長)

下仁田町功労者表彰

選考委員会

▼役場会議室

11月11日(火)

(議長・総務常任委員長)

第69回町村議会議長
全国大会

▼NHKホール他

11月12日(水)～13日(木)

(議長)

議会広報研究会

▼市町村会館

11月20日(木)

(広報委員)

下仁田ねぎ祭り2025

▼こんにやく手作り

体験道場及び広場他

11月23日(日)

(全議員)



下仁田ねぎ祭り2025

下仁田町SS過疎地

対策検討委員会

▼役場会議室

11月26日(水)

(議長・総務)

社会経済常任委員長

福井県坂井市議会

行政視察対応

▼役場会議室

11月26日(水)

(総務常任委員)

新年互礼会

▼役場会議室

1月5日(月)

(全議員)

群馬県議会新春交流会

▼群馬県庁

1月6日(火)

(議長)

下仁田町消防団・

下仁田消防署出初式

▼文化ホール

1月11日(日)

(全議員)

二十歳を祝う会

▼文化ホール

1月11日(日)

(全議員)

富岡警察署初点検

▼富岡市生涯学習センター

1月13日(火)

(議長)

こんにやく大國神祭

▼諏訪神社境内

1月19日(月)

(全議員)



こんにやく大國神祭

甘楽・多野鳥獣被害
対策協議会研修会

▼役場会議室

1月26日(月)

(協議会委員)

表彰



旭日双光章

佐藤公夫 前議員

佐藤公夫前下仁田町議会議員は、地方自治の功績が認められて、天皇陛下から旭日双光章が授与され、11月7日に群馬県庁昭和庁舎にて群馬県知事より伝達されました。同月26日には皇居にて天皇陛下の拝謁を賜りました。

県功労者表彰

千野榮治 議員

千野榮治下仁田町議会議員は、平成11年から現在までの長きにわたり下仁田町議会議員として地域発展のために多大な貢献をされ、10月28日に群馬県庁昭和庁舎にて群馬県功労者表彰を受賞されました。



編集室から

しもにた議会議会だよりも本号が112号となりました。年に4回の発行、実に28年を経過いたしました。この間に一度も休むことなく継続できたことは、発行委員の努力と読者の皆様の支えによるものと感謝いたします。

議会人に成り立ての若い議員を中心に「議会だより」の重要性和必要性を訴え、若手を中心とした広報発行特別委員会を立ち上げ、創刊号が発刊されました。

表紙の用語「あなたと議会を結ぶ確かな情報と信頼」は発刊当初から掲載されておりますが、この用語一つを考え出すまでもいろいろの論議を経ました。「正確な情報、信頼性の

得られる発信方法」等には委員一人ひとりがその責務を負いながら担当している様子は創刊当時と変わりはございません。今後に於いても創意と工夫を練り返しながら継続されることですが、愛読いただいている町民の皆様からの意見や要望が寄せられたら「より良い議会だより」になると思います。議会事務局または、発行委員へのご一報をお待ちしております。ぜひ声をお寄せください。

佐藤 博



次の定例会は3月です

議会本会議及び予算決算特別委員会の傍聴ができます。

日程などのお問い合わせは

☎0274-64-8810

議会だより、会議録の他、下仁田町議会の情報は下仁田町ホームページよりお進み下さい。



<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

広報発行特別委員会

委員長 並木 一夫
副委員長 堀越 健介
委員 小井土光弘
 大手 博幸
 佐々木信也
 佐藤 博
 堀口 博志